



第1466回例会

2025年1月8日(水) インザスイート

帯広さくらライオンズクラブとの新年合同例会

会長挨拶

会 長 L. 三 谷 暁



皆様、あけましておめでとうございます。

昨年 1/1 能登半島地震そして、各地災害の大雨など全国で大規模災害が相次ぎ、国内で初めて「南海トラフ地震臨時情報」が発表されました。物価高騰による影響も長期化しており、米不足、卵不足で在庫に余裕がなくなり、価格高騰も起こりました。

しかし、悪い話ばかりではありません、コロナ禍の中すこしずつ多くの方が観光立国北海道に来ており、経済活動を活性化しています。

北海道新産業創造機構ラピタス進出に伴う経済活動は、18.8 兆円、世界最先端の研究者や技術者が常に日本、北海道にいることになれば、非常に大きな財産になります。

観光、農業だけが北海道の産業であっただけに、頭脳集団の新たな産業が加われば、いろいろ産業が生まれる可能性が出てきます。

当クラブも創立 62 年目で初めて女性の正会員が入会されました。

当クラブでは家族会員含めて、4 人になり若会員入会していただいたので、アクティビティーがより活性化されると思います。

明るく楽しいライオンズライフ、皆様と共に力を合わせ、豊かな未来を築いていくために、大きな一歩を踏み出す年にしていきたいと考えています。

最後に、皆様の今年のご活躍とご健康をご祈念申し上げ挨拶と致します。



第1466回例会

2025年1月8日(水) インザスイート



ウィサーブ
帯広さくらL.C.会長 L 高橋 好志子



テール報告
帯広さくらL.C.会計 L 船迫 郷子

